

治験薬・保管温度モニタリングデータについて

2020年6月

広島大学病院 総合医療研究推進センター

1. 治験薬・保管温度モニタリングデータ（1ヵ月分）を月初めの勤務日に、当センターHPに公開します。
2. 治験薬の保管温度データのファイル拡張子「*.trz」を開くことが出来るソフトウェアは、https://www.tandd.co.jp/software/td_graph.html の T&D Graph (ver. 1.09.0 (2019年2月5日)) です。上記 T&D のウェブサイトからダウンロードして下さい。
3. インストール完了後、T&D Graph を開き、「*.trz」ファイルをウインドウにドラッグすると、15分間隔（K30c、K80c は 30分間隔）で測定された経日温度（最大値・最小値・平均値など）が表示されます。
4. 期間が異なる保管温度データファイルを続けて、もしくはまとめてドラッグすることでデータを連続させて表示させることが出来ます。
5. グラフデータを保存するには、上部ツールバーの「ファイル」から「名前を付けて保存」を選択することで、グラフファイル「*.trg」として保存できます。
6. Excel で表示可能な形式で保存されたい場合は、「CSV形式で保存」を選択して下さい。
7. 操作がうまくできない場合の質問は、薬剤担当共有メールアドレス cimr-pharmacist@hiroshima-u.ac.jp までご連絡下さい。